

雲仙岳の火山活動(19) *

—1996年9月～1997年1月—

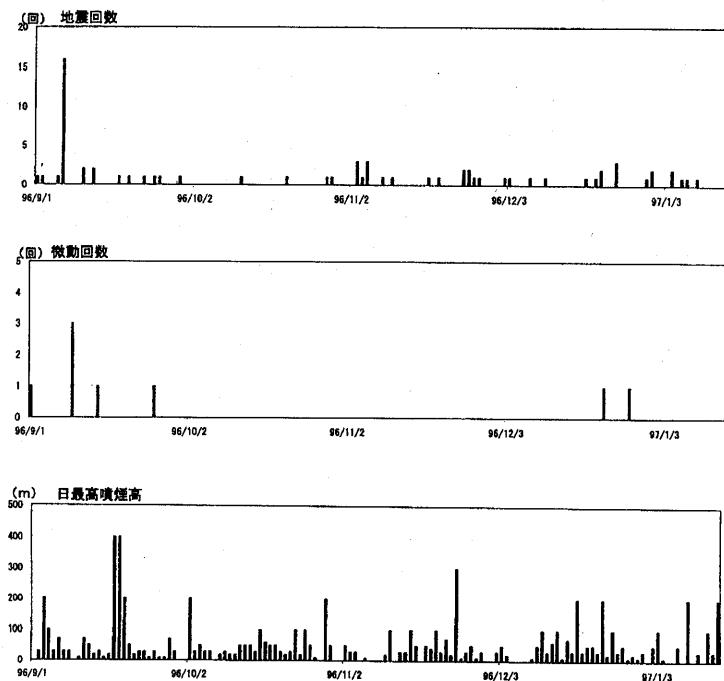
Volcanic Activity of Unzendake Volcano (19)
—September 1996-January 1997—

雲仙岳測候所
気象庁火山課

Unzendake Weather Station, JMA
Volcanological Division, JMA

・火山活動概要

この期間も引き続き、火山性地震・微動回数は少ない状態で経過した。また、測量観測によっても溶岩ドームにはほとんど変化は見られず、火山活動は全般に落ち着いた状態が続いた。



第1図 雲仙岳日別地震回数・微動回数（気象庁A点地震計）
(1996年9月1日～1997年1月15日)

上図：地震回数

まん中：微動回数

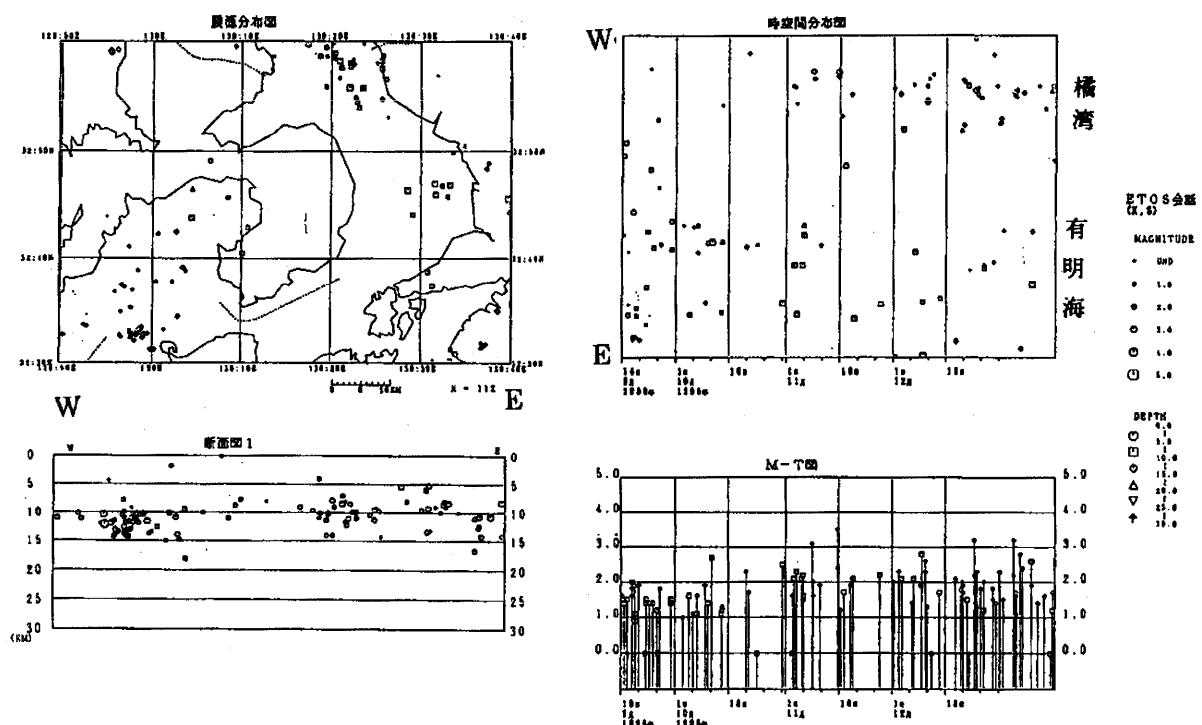
下図：日最高噴煙高度

Fig. 1 Daily frequency of earthquake, tremors recorded by station And height of steam on Unzen-dake volcano, 1 September 1996~15 January 1997.
top : Daily frequency of earthquakes.
middle : Daily frequency of rockfall tremors.
bottom : Height of steam emitted from the dome area.

* Received 28 Mar., 1997

第1図に1996年9月からの地震・微動回数および日最高噴煙高度を示す。微動はいずれも古い溶岩の崩落によるものである。

第2図に島原半島周辺の震源分布図を示すが、この期間特に目立った地震活動はみられなかった。



第2図 島原半島周辺の地震活動（1996年9月16日～1997年1月15日）

Fig. 2 Seismicity around Shimabara Peninsula (16 September 1996~15 January 1997)